

(様式4)

平成27年5月1日

## 平成27年度 第1回 大阪市立十三小学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立十三小学校

校 園 長 名 前田 耕一

日 時	平成27年4月28日(月) 18時30分～20時45分	
場 所	大阪市立十三小学校 会議室	
出席者	委員など	大田良和(本協議会会長) 吉瀬和夫(本協議会副会長 PTA副会長) 小出正之(PTA会長) 橋本玲子(PTA副会長) 八田典子(PTA役員) 岡本千代子(PTA役員) 久本年晴(地域活動協議会会長) 森田清輝(連合町会長) 岡田 健(生涯学習委員長 十三地域主任児童委員)
	校 園	前田耕一(校長) 中原勇治(教頭) 藤木利行(教務主任)
	区役所	榊正文(区長) 萩野広子(課長)
議題	<ul style="list-style-type: none"><li>・委員長挨拶</li><li>・学校長挨拶</li><li>・区役所より</li><li>・委員の紹介</li><li>・運営要項、傍聴規定について</li><li>・平成27年度 運営に関する計画について</li><li>・学校行事について</li><li>・今後の予定について(年間の予定 アンケート)</li><li>・質疑、応答</li><li>・終わりのことば</li></ul>	
協議 要旨	協議の結果	
	○ 学校が作成した運営に関する計画(案)について、承認された。	<p>(学力の向上)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ いろいろ数値目標があるが、昨年と比べて変わっているところはどこか。</li></ul> <p>⇒(学校) 取り組み内容や【視点】で変わっている</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 無回答率とは。</li></ul> <p>⇒(学校) 問題を白紙で出す率のこと。</p> <p>(健康・体力の保持増進)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 去年、シャトルランは全国平均を下回っていたが、目標がシャトルランなのにそのための取り組みが縄跳びになっているのはなぜか。</li></ul> <p>⇒(学校) 議論はしたが、縄跳びは全身を使うのと、どこでもできるし誰にでも見てもらえる。続けてやることでお友達にも見てもらい目に見える上達を味わわせることができる。バランスのいい体力づくりができるのが</p>

		<p>いいということで 3 年前から取り組んでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国体力運動能力の測定をするわけなので、走るのもソフトボール投げも定期的にやったら伸びるはず。高得点を目指すのならそういうことを入れないと結果としてあがらないのでは。</li> </ul> <p>⇒（学校）体力はひとつの競技だけではなく走ること、跳ぶこと、投げること、柔軟性バランスよくやっていかねばならないので、見直しを来年度したいと思っている。ただ、3 年間の取り組みの最終年度ということで、年度目標として今年の中身をいじっていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体力テストの前に体育でソフトボール投げをする、ということは無いのか。</li> </ul> <p>⇒（学校）体力テストを今まで 5 月の初めにしていたが、今年は 6 月にしている。それは練習を取り入れるということである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組みの内容についてはいろいろ意見が出たが、どこかに走るということを入れていただきたい。</li> </ul> <p>⇒（学校）追記する方向で検討する。</p> <p><b>（道徳心・社会性の育成）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権教育の年間指導計画で認知症サポーター養成講座というのがあるが、これは、どういうものか。5・6 年生が理解できるのか。</li> </ul> <p>⇒（学校）これは、社会福祉協議会と連携している。確かに難しいが、これからとても大切な課題なので、区社協からも是非ということなので、学校もできるだけわかりやすい形で取り組みたいと考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・視点の③で、学校の規則を守っていますかという部分で、去年でも 8 割を超え、今年 85%を目指すとするが、5%が何の意味合いを持つのか。他の視点で話しあうということは無いか。</li> </ul> <p>⇒（学校）これは、3 年間の目標になっていること。去年は 80%で今年は 85%、来年度末には 90%とステップを踏んでいくことになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4 番の生活のことについて、学力もそうだが、親の責任か子どもの責任かはわからないが、早寝早起きに重点を置くというのはどうか。</li> </ul> <p>⇒（学校）以前にも取り組んだことがある。学校と家庭が連携してやっていかなければならないが、家庭的な問題があって、ここにあげるにはふさわしくないのではないかとということで、過去の学校協議会で見直しにな</p>
--	--	---

		<p>った。</p> <p>(榊区長) その点においては、まだ正式ではないが去年の区役所と校長先生方・区の PTA 協議会とやり取りし、睡眠コントロールによる生活習慣の改善に取り組んだらどうかという課題の提起をさせていただいている。生活習慣の乱れが実は睡眠障害によるものが結構ある。大阪市の児童の睡眠時間は極めて短い。睡眠をとらないと学業成績に影響し、短い睡眠では朝食を食べない・授業に身が入らないという悪循環に陥る。学校・区役所・保護者一体となって、睡眠コントロールを区全体でやったとしたら、学校としても保護者の理解を得るのに区がやっているからと言えば話を進めやすい。この前半の半年で議題が取り入れられるのであれば整備して、下半期で取り組んでみたらどうかという話をしている。課題として共通するので、やっていく中で、ご報告できたらと思っている。</p> <p>⇒ (学校) 早寝早起きというと 6 年生の率が悪くなる。塾から帰って 9 時 10 時そこから塾の宿題をして 12 時 1 時になってしまう。その子たちにさびしい思いをさせたくないということから始まっている。区長がおっしゃった睡眠コントロールに取り組んでいくのも健全育成の面から取り組んでいくのは大切なことと考える。</p> <p><b>(学校・地域の連携)</b></p> <p>・ステップアップ教室について、今までは自由に行きたいときに行っていたが、今年から必ず参加に変わったのか。</p> <p>⇒ (学校) 放課後ステップは基本的にはそうだ。登録した人が参加する。今までは緩かったが、今年から本来の形にする。休む時は連絡してもらおう。今年は希望者が多いのでコース分けして区役所の補習充実授業とかねて同日にさせてもらおう。登録していない人が来たり、何となく来て何となく帰るのはだめ。講師が把握していることが重要。学習習慣を身につけさせるのが目標。</p>
○	学校が示した学校行事について、承認された。	<p>◆学校行事について</p> <p>・この協議会では年間計画はこれで行くのか。</p> <p>⇒ (学校) この年間活動の行事を見て学校の取り組みを見ていただけたら、またここに乗っていない日でも学校協議会のメンバーということで子どもの様子を見に来ていただけたらと考えている。</p>

		<p>○ 学校が示した今後の予定、授業アンケートについて、承認された。</p> <p>○ 閉会のことば</p>	<p>・この資料はホームページに載っているのか。確定している資料なのか、協議会の中だけの資料か。 ⇒（学校）職員の中では確定しているが、変更になることもある。年間行事予定は、形は違うがホームページに載っている。</p> <p>◆今後の予定について</p> <p>・年間の協議会の予定はまだ未定か。 ⇒（学校）具体的な日にちについては未定であるが、計画書にあるように、11月頃に第2回、2月頃に第3回を行う予定です。</p> <p>・授業アンケートについて ⇒（学校）また保護者の方にはご協力をお願いしたい。子ども・保護者アンケート、同じころにいじめアンケートもあろうかと思うので、アンケートが続くがご承知置きいただきたい。</p> <p>・その結果は公表されるのか。 ⇒（学校）中間報告であったり、学校だよりの特別号で公表していきたい。</p> <p>（閉会のことば）</p> <p>・次は臨時の集会がなければ11月に開催する。それまでに委員の皆様には評価等ができるよう、学校の方へ足を運び、見ていくことに努めていただきたい。</p>
協議資料	別紙参照		
備考	傍聴者[ 0 ]名		

校長名 前田 耕一